狂言とコントが結婚したら　現代狂言北海道公演 IN 小平

小平町文化交流センターサポーターズクラブ主催「現代狂言北海道公演ＩＮ小平」が、7月２６日（日）文化交流センターで開かれ、約２００名の観客が狂言とコントが融合した笑いのステージを楽しみました。

今回、テレビなどで活躍している南原清隆さん、九世・野村萬蔵さんが率いる萬狂言がタッグを組み旗揚げした「現代狂言」を招きました。ステージでは、南原清隆さんの開演口上のあと、佐渡に狐がいるかいないかを言い争う古典狂言の「佐渡狐」と、佐渡狐を現代風のコントにアレンジした「東京パンダ」、パソコンの中の架空世界をモチーフにした「サードライフ」の３作品が上演されました。

「現代狂言北海道公演ＩＮ小平」は、優れた芸術文化に触れる機会を観客に提供するのが目的で、来場者も狂言独特な様式美による笑いと現代コントによる笑いの融合を楽しみながら、一味違った狂言の世界に浸っていた様子でした。

社会教育かわら版

おびらっ子クラブ「きのこ狩り」

秋は「きのこ」の季節、どんな「きのこ」に会えるのかな。

日　時　9月19日（土）　9：30～11：30
ところ　折真布地区
対象者　町内小学生（定員２０名）
持ち物　飲み物、軍手、長靴、ウィンドブレーカー（雨天時）、ハンドタオル、ビニール袋
参加料　３００円（当日持参ください）
期　日　9月１４日（月）までに申し込んで下さい。
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
担　当　文化交流センター（長澤）

ジェームズの英会話教室

ＡＬＴ（英語指導助手）のジェームズ・ウィットレッジさんによる英会話教室です！ジェームズさんがやさしく楽しく英語を教えてくれますよ！

日　時　毎週水曜日　１９：００～２１：００
会　場　文化交流センター視聴覚室
講　師　ジェームズ･ウィットレッジ氏（英語指導助手）アメリカ出身
対　象　小平町在住の一般成人　（定員２０名）
受講料　無料（パーティー等を行う場合実費あり）
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
担　当　文化交流センター（金子）

小平郷土資料通信 *No.48*

小平町内の旧石器時代遺跡　　～本郷、天瑞寺裏遺跡～

本郷の天瑞寺裏の山林には町内最古、旧石器時代（きゅうせっきじだい）の細石刃核(さいせきじんかく)が出土した、天瑞寺裏遺跡があります。

この遺跡から出土した細石刃核は、当時天瑞寺近くに住んでいた森本勇士さんによって発見・保存されてきたもので、黒曜石（黒曜石）でできていて、今から2万年くらい前のものと考えられています。

「細石刃（さいせきじん）」とは、全長2cm～5cm、幅0.2cm～1cmの微小な石刃で、骨または木に溝（みぞ）を彫り、溝に細石刃を埋め込んでナイフや槍（やり）などの狩猟道具にもちいられたと考えられています。「細石刃核」とは、細石刃を打ち欠いた残りの部分で、細石刃を切り出す原石にあたります。

旧石器時代は、石を打ち欠いて作る「打製石器（だせいせっき）」が使われた時代で、確実なところでは、約４万年前（東京都小金井市中山谷遺跡）から縄文時代が始まる約1万2千年前まで続くと考えられ、私たちと同じ新人（しんじん、ホモサピエンス）の残した石器や遺跡であると考えられています。なお、これに続く新石器時代は、縄文時代の縄文土器とともに石器を研磨（けんま）して作る精巧な磨製石器（ませいせっき）を使う時代をいいます。

また、黒曜石は、北海道では遠軽町白滝や十勝岳など原産地が限られていて、天瑞寺裏遺跡へもこれらの地域から交易によりもたらされたとみられるほか、細石刃を作る技法は、シベリアや大陸方面の旧石器と関連も指摘されているなど、日本列島にどこから人類が入ってきたのか、そうしたロマンにもつながる文化財です。

天瑞寺裏遺跡出土の細石刃核
森本陸男(字本郷)さん所蔵

9月の古文書解読講座の予定は9月15日(火)です。